

作成年月日 令和 7 年 4 月 23 日  
認知症対応型通所介護うえんの  
作成者氏名:松原 由美子

## 令和6年度 第 2 回 運営推進会議 議事録

事業所名	認知症対応型通所介護うえんの	
所在地	長崎県佐世保市鹿町町上歌ヶ浦 441	
サービス種類	認知症対応型通所介護	
開催日時	令和 7 年 4 月 23 日(水)10時~10時 40 分	
開催場所	一般社団法人花央 会議室	
出席者 (計 6 名)	利用者 1名	出席
	利用者の家族 1名	欠席
	地域住民の代表者 1名	出席
	市長村の職員 1名	出席
	当該サービスについて知見を有する方 1名	欠席
	事業所管理者 1名	出席
※ (事業所管理者除く)構成員全5中、半数以上の 3 名が出席。よって定足数を満たした。		

### ≪報告事項≫

#### 1.サービスの提供状況

##### (1)利用者数等の状況

##### ① 利用者の年齢

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均年齢
65歳未満	0人	0人	0人	0人	0人	0人	83.8歳
65~74歳	0人	1人	1人	1人	1人	1人	
75~84歳	7人	6人	6人	6人	6人	6人	
85~94歳	5人	4人	4人	4人	4人	5人	
95歳以上	0人	0人	0人	0人	0人	0人	

② 利用者の性別及び稼働率

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均稼働率
男性	5人	5人	5人	5人	5人	5人	94.5%
女性	7人	6人	6人	6人	6人	7人	
計	12人	11人	11人	11人	11人	12人	
稼働率	100%	91.7%	91.7%	91.7%	91.7%	100%	

③ 要介護度別の利用者数

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均介護度
要介護1	2人	3人	3人	3人	3人	4人	2.80
要介護2	1人	1人	1人	1人	1人	1人	
要介護3	5人	4人	4人	2人	3人	3人	
要介護4	3人	2人	2人	4人	3人	3人	
要介護5	1人	1人	1人	1人	1人	1人	

④ サービス提供時の状況

<p>活動内容：10月 保育園園児慰問、芋ほり</p> <p>11月 鹿町町文化祭、焼き芋、種まき(大根、白菜、小松菜、人参、長ネギ)</p> <p>12月 (クリスマス)ケーキバイキング、年賀状作り</p> <p>1月 おせち料理の提供、(松浦産)アジフライの提供</p> <p>2月 節分豆まき、避難訓練</p> <p>3月 ひな壇の飾り付け4月 BCP 訓練 (炊き出し)</p>
---

【職員の配置状況等】

① 職員の配置数等

職種	雇用形態	人数	備考
管理者	常勤兼務	1名	就任:令和2年5月1日 相談員と兼務
相談員	常勤兼務	1名	所有資格:介護福祉士 管理者と兼務
	非常勤兼務	1名	所有資格:介護福祉士 介護職員と兼務
機能訓練員	非常勤専従	1名	看護師資格保持者が従事しています。
介護職員	常勤専従	1名	所有資格 介護福祉士 1名
	非常勤兼務	1名	ヘルパー2級 2名
	非常勤専従	5名	認知症介護基礎研修 4名

② 内外研修の実施または受講状況

当該法人の開催する研修会		参加人数
10月	身体拘束、高齢者虐待、施設での感染症対策・消火器訓練	9名
11月	ハラスメントへの対応・プライバシー保護の取組	9名
12月	防火安全講習・論理、法令遵守に関する研修	9名
1月	認知症対応力向上のための研修・介護記録の書き方	9名
2月	介護技術(褥瘡予防、腰痛予防)、BCP研修(web)	9名
3月	BCP研修(施設内研修)、防火安全E-ト研修(web)	9名

③ (法人内)委員会、会議等への出席状況

10月・1月	身体拘束等適正化対策検討委員会	参加
10月	事故防止対策委員会	参加
11月・3月	BCP(業務継続計画)委員会	参加
10月・1月	感染症対策委員会	参加
3月	生産性向上委員会	参加
2月	消防訓練	参加
10月・1月	身体拘束等適正化対策検討委員会	参加

(3) 苦情・事故発生の状況

ヒヤリハット報告	<p>10月・・・3件 車椅子から落ちそうになられる</p> <p>11月・・・3件 // 、デイルーム内で使用している椅子等につまづく</p> <p>12月・・・2件 ポケットに手を入れたまま歩いている</p> <p>1月・・・2件 車椅子のブレーキかけ忘れ</p> <p>2月・・・2件 バランスくずし転倒しそうになる</p> <p>3月・・・0件 なし</p>
事故報告 2件	<p>1/21 10:50 頃(デイルーム内での転倒事故): 80歳女性要介護①「通帳がない」とデイルームをウロウロされていた。その後席につこうとされた際に、他利用者の歩行器のタイヤに足が接触し転倒。後頭部を打ったようだが、本人は「大丈夫って」と言われる。ご家族に報告し、経過観察となる。その後特にお変わりなく過ごされている。</p> <p>3/19 8:50 頃(デイルームへ向かう途中の転倒事故): 84歳男性要介護① サ高住からデイルームへ通う途中、転倒されているのを職員が発見。額に血腫みられ、本人も「頭ば打った」と言われる。バイタル問題なし、安静にしていいただき経過観察続けるも異常見られず。現在、主治医の指示により訪問看護サービス開始となっています。</p>
感染症等の発生状況	なし
身体拘束の状況	なし
相談の状況	新規受付3件相談あり、うち2件利用開始決定
苦情の状況	なし

(4) 加算の算定状況

(新)処遇改善加算Ⅱ	令和6年6月より算定(17.4%)
入浴加算Ⅰ	入浴1回につき (1割負担)40円
同一建物(減算)	1利用日につき 940円減

3. その他(ご報告等)

令和7年3月1日付けで、「生産性向上のための指針」の策定および生産性向上委員会を立ち上げましたことをご報告いたします。今後は、指針に定めておりますとおり、3ヶ月に一度定例委員会を開催してまいります。指針及び規程の内容につきましては、添付しております「生産性向上のための指針」にてご確認下さい。

\* 認知症対応型通所介護事業所からのご報告に関してのご意見、質問等はありませんでした。

《全事業所共通》

小規模多機能型事業所うえんの・うえんの2より代表してうえんに2管理者:前田より「サービス評価」2024年度総括表の発表を行う。

地域住民の代表者の方より「今回の改善計画」として掲げた、内容につき質問

「働き方改革と仰いましたが、最終的な目標みたいなものがあるのでしょうか？」

現在、人手不足解消のため外国人の受入れを申請しています。スリランカから3名、ミャンマーから2名決定しており、スリランカからは早ければ5月頃受入が可能となる予定です。人手不足が解消され、職員が余裕をもって仕事をできるようになればと考えています。

～会話の中で、外国人雇用に関する不安の声も聴かれました～

言葉の壁・文化の違いによる価値観の違いや受入いる側(特に利用者様)の気持ちの面等・・

外国人の受入れにあたっては、私たちも前向きではなかったのですが、実際に外国人(スリランカ人)を受け入れている介護施設に見学に行き、考えが変わりました。慣れるまではいろいろあるかもしれませんが、しっかりサポートしていきますので、温かい目で見ていただければ幸いです。

「行方不明者を検索する際のネットワークみたいなものの構築はされていますか？」

社内の連絡網は作成していますが、広域にわたるものは現時点では構築できていません。ただ、駐在所の警察官の方とは、何かあった際すぐ相談できるような関係性ができていると思います。佐世保市内だけでなく、隣接した佐々町などにもネットワークを構築する必要があるとは考えています。

最後に・・・

いつも貴重なご意見ありがとうございます。

「ネットワークの構築」に関しましては、今後の重要課題と位置づけ、早急に対応して参ります。

お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。